

別表

南 西 諸 島				方面場
石垣	宮古	久米島	大島	喜界
				所日
<p>南由諸島 沖繩</p> <p>一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日</p>	<p>一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日</p>	<p>一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日</p>	<p>一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日</p>	<p>一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日</p>
<p>敵兵力</p> <p>一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日</p>	<p>敵兵力</p> <p>一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日</p>	<p>敵兵力</p> <p>一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日</p>	<p>敵兵力</p> <p>一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日</p>	<p>敵兵力</p> <p>一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日 一〇日</p>
<p>記</p> <p>滑走路(十日使用不能)</p>	<p>記</p> <p>陸海軍砲台砲撃等 擊破二被害一</p>	<p>記</p> <p>陸海軍砲台砲撃等 擊破一被害一</p>	<p>記</p> <p>陸海軍砲台砲撃等 擊破一被害一</p>	<p>記</p> <p>陸海軍砲台砲撃等 擊破一被害一</p>

洋平	
ト ラ ツ ク	
二 三 三 〇 〇	一 〇 〇 〇 〇
飛上 S B C L	T B F L
三 五 二 六 三 八	一 〇 〇 〇 〇
春島田爆撃	青島田爆撃

太 部 中		面 方 西 南			高 雄
ロ タ ル	父 島	テ ン ハ ツ サ ル	バ リ ツ ク ハ ン	マ カ ツ サ ル	ケ ン ダ リ ー
一 三 日	一 二 日	一 三 日	一 三 日	一 三 日	一 三 日
〇 〇 〇 〇	一 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	一 二 一 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	一 三 三 五
FB FR FR FR FR FR	B P P P P P	敵 敵 敵 敵 敵 敵	P B B B B B	四 四 四 四 四 四	B B B B B B
一 二 一 一 一 一	一 二 一 一 一 一	一 二 一 一 一 一	一 二 一 一 一 一	一 二 一 一 一 一	一 二 一 一 一 一
同 在	銃爆撃 被害ナシ	核弾 被害ナシ	砲撃 被害ナシ	核弾 被害ナシ	核弾 被害ナシ

昭和二十年六月十六日

戦況ニ關シ御説明資料

一昨十五日南西諸島南部天候良好ナリシモ九州地方兩
模様ナレシ爲九州方面より南西諸島方面ニ對スル索敵
攻撃ヲ實施セズ

又菊水十號作戰ヲ特令スル迄延期セリ

一昨十四日一八〇〇ニ於テ沖繩島周辺敵艦船在泊状
況ハ連日ト大差無キ模様ニシテ系滿沖迄ニ淺川沖

ニ計戦艦二隻巡洋艦三隻其他二六隻ヲ認メタリ

二、昨夜五日夜間より本未明ニカケ台湾方面より沖繩周辺
敵艦形並ニ基地ニ對シ航空攻撃ヲ實施セル模様
ニシテ攻撃ニ関スル断片的電報ヲ受信シアリ

又昨十五日二〇三〇古仁屋基地より瑞雲二機沖繩周辺
敵艦船攻撃ノ為發進セルモ成果ハ未ダ判明セズ

三、昨日南西諸島方面ニ對スル敵小型機ノ來襲状況ハ宮古
島ニ對シ延一〇五機銃爆撃ヲ實施セルト大島周辺上

空ニ延七二機行動セル外詳細不明ナリ

四、昨十五日一三三〇「ホルネオ」島「バリツラパン」ニ於テ東方ニ
大型艦一隻其他約二〇隻ノ敵艦船出現シ一四一五ヨリ
艦砲射撃ヲ開始セリ現地指揮官ハ敵上陸ノ氣
既濃厚ト判断直々ニ千早ニ歸作戰「ホルネオ」島
方面敵邀撃作戰ヲ發動シ次イデ東印部隊ニ於
テモ一六一五同シク千早ニ歸作戰發動ヲ令シタリ

敵兵力ニ関シテハ多ク疑問ノ兵アリモ一四一五ノ報告ニ依ルハ
水上機母艦一隻戦艦三隻駆逐艦一六隻ナリ

五、一昨十四日「トラック」島ニ對シ英國系艦載機延六三機未

襲セル事ハ既ニ上聞ニ達シタル所昨十五日〇九一五ヨリ

一〇二〇迄敵巡洋艦四隻駆逐艦二隻ハ夏島、春島、竹島

等ニ對シ艦砲射撃(ニ〇齊射)ヲ實施スルト共ニ〇九四〇

ヨリ一四一〇迄ニ三次ニ亘リ敵艦載機ニ七機未襲セリ

我方被害ハ皆無ノ模様ニシテ十四日及十五日夫々敵機二機
ヲ撃墜破セリ

現地部隊ニ於テハ昨夜飛行機收容中ノ大型空母一隻ヲ認メ
タルト昨日ノ巡洋艦ノ艦砲射撃ヲ行ヒシ模様等ヨリ敵
兵力ハ空母一隻ヲ基幹トスル英國系小機動部隊ト判断
シアリ

六昨十五日ニニ五。沖繩島ノ南東方約五二。哩ニ於テ伊弉
第三百六十三潜水艦ハ敵輸送船一隻ヲ撃沈セリ

七昨十四日ニ〇。〇馬尾州(香港南方)ニ對シ敵艦艇一隻

南方ヨリ高速ヲ以テ近接約三。〇分間艦砲射撃ヲ實施

後避退セリ

八各地空襲状況別表ノ通

(終)

別表

台	西南諸島方面				方面場
	石垣島	宮古島	沖繩	大島	所
一日	二時	二時	二時	二時	日
二日	三時	三時	三時	三時	時
三日	四時	四時	四時	四時	敵
四日	五時	五時	五時	五時	兵力
五日	六時	六時	六時	六時	記
六日	七時	七時	七時	七時	事
七日	八時	八時	八時	八時	
八日	九時	九時	九時	九時	
九日	十時	十時	十時	十時	
十日	十一時	十一時	十一時	十一時	
十一日	十二時	十二時	十二時	十二時	
十二日	十三時	十三時	十三時	十三時	
十三日	十四時	十四時	十四時	十四時	
十四日	十五時	十五時	十五時	十五時	
十五日	十六時	十六時	十六時	十六時	
十六日	十七時	十七時	十七時	十七時	
十七日	十八時	十八時	十八時	十八時	
十八日	十九時	十九時	十九時	十九時	
十九日	二十時	二十時	二十時	二十時	
二十日	二十一時	二十一時	二十一時	二十一時	
二十一日	二十二時	二十二時	二十二時	二十二時	
二十二日	二十三時	二十三時	二十三時	二十三時	
二十三日	二十四時	二十四時	二十四時	二十四時	
二十四日	二十五時	二十五時	二十五時	二十五時	
二十五日	二十六時	二十六時	二十六時	二十六時	
二十六日	二十七時	二十七時	二十七時	二十七時	
二十七日	二十八時	二十八時	二十八時	二十八時	
二十八日	二十九時	二十九時	二十九時	二十九時	
二十九年	三十時	三十時	三十時	三十時	
三十年	三十一時	三十一時	三十一時	三十一時	
三十一年	三十二時	三十二時	三十二時	三十二時	
三十二年	三十三時	三十三時	三十三時	三十三時	
三十三年	三十四時	三十四時	三十四時	三十四時	
三十四年	三十五時	三十五時	三十五時	三十五時	
三十五年	三十六時	三十六時	三十六時	三十六時	
三十六年	三十七時	三十七時	三十七時	三十七時	
三十七年	三十八時	三十八時	三十八時	三十八時	
三十八年	三十九時	三十九時	三十九時	三十九時	
三十九年	四十時	四十時	四十時	四十時	
四十年	四十一時	四十一時	四十一時	四十一時	
四十一年	四十二時	四十二時	四十二時	四十二時	
四十二年	四十三時	四十三時	四十三時	四十三時	
四十三年	四十四時	四十四時	四十四時	四十四時	
四十四年	四十五時	四十五時	四十五時	四十五時	
四十五年	四十六時	四十六時	四十六時	四十六時	
四十六年	四十七時	四十七時	四十七時	四十七時	
四十七年	四十八時	四十八時	四十八時	四十八時	
四十八年	四十九時	四十九時	四十九時	四十九時	
四十九年	五十時	五十時	五十時	五十時	
五十年	五十一時	五十一時	五十一時	五十一時	
五十一年	五十二時	五十二時	五十二時	五十二時	
五十二年	五十三時	五十三時	五十三時	五十三時	
五十三年	五十四時	五十四時	五十四時	五十四時	
五十四年	五十五時	五十五時	五十五時	五十五時	
五十五年	五十六時	五十六時	五十六時	五十六時	
五十六年	五十七時	五十七時	五十七時	五十七時	
五十七年	五十八時	五十八時	五十八時	五十八時	
五十八年	五十九時	五十九時	五十九時	五十九時	
五十九年	六十時	六十時	六十時	六十時	
六十年	六十一時	六十一時	六十一時	六十一時	
六十一年	六十二時	六十二時	六十二時	六十二時	
六十二年	六十三時	六十三時	六十三時	六十三時	
六十三年	六十四時	六十四時	六十四時	六十四時	
六十四年	六十五時	六十五時	六十五時	六十五時	
六十五年	六十六時	六十六時	六十六時	六十六時	
六十六年	六十七時	六十七時	六十七時	六十七時	
六十七年	六十八時	六十八時	六十八時	六十八時	
六十八年	六十九時	六十九時	六十九時	六十九時	
六十九年	七十時	七十時	七十時	七十時	
七十年	七十一時	七十一時	七十一時	七十一時	
七十一年	七十二時	七十二時	七十二時	七十二時	
七十二年	七十三時	七十三時	七十三時	七十三時	
七十三年	七十四時	七十四時	七十四時	七十四時	
七十四年	七十五時	七十五時	七十五時	七十五時	
七十五年	七十六時	七十六時	七十六時	七十六時	
七十六年	七十七時	七十七時	七十七時	七十七時	
七十七年	七十八時	七十八時	七十八時	七十八時	
七十八年	七十九時	七十九時	七十九時	七十九時	
七十九年	八十時	八十時	八十時	八十時	
八十年	八十一時	八十一時	八十一時	八十一時	
八十一年	八十二時	八十二時	八十二時	八十二時	
八十二年	八十三時	八十三時	八十三時	八十三時	
八十三年	八十四時	八十四時	八十四時	八十四時	
八十四年	八十五時	八十五時	八十五時	八十五時	
八十五年	八十六時	八十六時	八十六時	八十六時	
八十六年	八十七時	八十七時	八十七時	八十七時	
八十七年	八十八時	八十八時	八十八時	八十八時	
八十八年	八十九時	八十九時	八十九時	八十九時	
八十九年	九十時	九十時	九十時	九十時	
九十年	九十一時	九十一時	九十一時	九十一時	
九十一年	九十二時	九十二時	九十二時	九十二時	
九十二年	九十三時	九十三時	九十三時	九十三時	
九十三年	九十四時	九十四時	九十四時	九十四時	
九十四年	九十五時	九十五時	九十五時	九十五時	
九十五年	九十六時	九十六時	九十六時	九十六時	
九十六年	九十七時	九十七時	九十七時	九十七時	
九十七年	九十八時	九十八時	九十八時	九十八時	
九十八年	九十九時	九十九時	九十九時	九十九時	
九十九年	一百時	一百時	一百時	一百時	
一百年	一百零一時	一百零一時	一百零一時	一百零一時	

東西沿岸哨戒

四銃機等

四、中街港灣機等

未裝

海軍機等

用込行動(攻撃セズ)

銃撃

事

昭和二十年六月十七日

戦況ニ關シテ御説明資料

一、昨十六日南九州及南西諸島方面北部ハ雨乃至曇同南部
ハ曇乃至半晴ニシテ敵情ヲ得ズ 尚同方面ニ未襲セル敵
小型機ハ延約四〇〇機ニシテ内約一三〇機ハ種子島ニ未襲シ
飛行場施設等ヲ銃爆撃セル外同島ノ綿密ナル偵察
ヲ實施セリ

二、航空攻撃

(1) 昨十六日未明台灣方面ヨリ陸攻四機發進沖繩敵飛

行場ヲ攻撃セルモ飛行場一箇所矣上スルヲ確認セル外
効果不明尙三機未返ナリ

(四) 昨十六日二〇三「攻撃終了返途ニ就ク駆逐艦撃沈」電
ヲ報ジタル味方機アルモ詳細不明ナリ

三「ホルネオ」島「バリック」パンニ於テハ昨十六日同沖合ニ敵巡洋
艦三隻駆逐艦四隻掃海艇一三隻ヲ認メタリ

尚掃海艇ハ掃海作業ヲ開始セリ

四、味方艦船被害

(一) 昨十六日〇四四の駆逐艦夏月ハ下関海峡六連島南方ニ於
テ転锚中艦橋左舷十米ニテ機雷爆發航行不能トナ
レリ

(二) 昨十六日夜第十六号輸送艦ハ八丈島ニ向ケ航行中本日
〇〇三〇大島ノ南東方ニ於テ敵大型機ノ「ロケット」砲撃ヲ
受ケ損傷ヲ被リ横須賀ニ向ヘル模様ナリ

五、各地空襲状況別表第一ノ通

六、「ホルトガル」駐在海軍武官ノ報告ニ依ル本年六月三十日

現在ニ於ケル米海軍人員總數推算別表第二ノ通

(從來ノ諸資料ヨリ判断シ確度大)尚右ニ關聯シ米國

海軍開戦時ノ兵力及明三十二年六月末ニ於ケル充員

計畫兵力推定同表左欄ノ通ナリ

七、英海軍新型輕空母ニ關シ

英海軍有ハ對日戰ニ使用サルベキ新型輕空母「ハウイー

フル」及「リヴァイヤサン」ノ進水ヲ最近發表セリ本艦型ノ

詳細ニ關シテハ不明ナルモ俘虜其ノ他情報ヲ綜合

スルニ概要左ノ如シ

(1) 主要要目

排水量一五、〇〇〇乃至一六、〇〇〇噸

速力最高 二五節

兵装 主砲 四五吋砲四門

對空火器「ホトス」四〇耗砲四門「エリシ」二〇耗砲 二〇門

搭載機 戰鬥機一隊(二機) TBM中隊(二六機)

合計約四〇機(豫備機ヲ含ム)

乗員約一、〇〇〇名

(四) 建造計画

新計画ニ基クモノニシテ合計八隻建造シ各四隻ヲ

單位トスル機動部隊ニ隊ヲ編成ノ予定ナリ

(三) 建造状況

現在迄ニ判明セルモノ左ノ如シ

艦名 進水年月日 就役年月日

「プロセッサ」 不明 一九四五年一月頃

「ウエインヤンス」 不明 一九四五年二月以前

「ガエナラブル」 不明

一九四五年以前

「パウワール」

一九四五年一月

同夏乃至今秋(推定)

「リヴァイアサン」

一九四五年六月七日

本年末(推定)

尚本艇型空母四隻及「キングジョージ」五世級戦艦二隻ヲ基
幹トスル機動部隊ヲ編成現在太平洋正規空母四隻及

「キングジョージ」五世級戦艦二隻ヲ成ル機動部隊ト共ニ太平

洋ニ於テノ義勇戦ニ使用スル予定ニシテ本年二月中旬頃

既ニ「セイロン」島ニ回航セラレ對日作戦準備中ナリト云フ

(終)

別表第一

方面	場所	日	時	敵兵力	記	事
南	大島	一四〇〇	一五〇〇	一六五二	銃爆撃	
西	喜界島	一〇九〇	一〇五〇	三二二	銃爆撃	
諸島	宮古島	一〇〇〇	一〇〇〇	一五〇五	銃爆撃	

事

南 大島 銃爆撃
 西 喜界島 銃爆撃
 諸島 宮古島 銃爆撃
 被撃 被撃 被撃
 戦果 ナン 戦果 ナン 戦果 ナン
 被撃 被撃 被撃
 戦果 ナン 戦果 ナン 戦果 ナン
 被撃 被撃 被撃
 戦果 ナン 戦果 ナン 戦果 ナン

カ		ウ		エ		オ	
カ	ウ	エ	オ	カ	ウ	エ	オ
スラバヤ	海峡	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇
バリックパン		一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇
大型	大型	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇
中型	中型	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇
小型	小型	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇
合計	合計	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇

別表第二 米國海軍兵力推定表

昭和二十一年六月末	昭和二十一年六月末	昭和二十一年六月末		昭和二十一年六月末	昭和二十一年六月末	昭和二十一年六月末	昭和二十一年六月末
		士官	兵				
海軍	海軍	三〇八、七五五	二九二、七〇五	三〇八、七五五	二九二、七〇五	三〇八、七五五	二九二、七〇五
海兵隊	海兵隊	三七、六〇〇	一五、三〇〇	三七、六〇〇	一五、三〇〇	三七、六〇〇	一五、三〇〇
沿岸警備隊	沿岸警備隊	一一、三六五	一五、〇〇〇	一一、三六五	一五、〇〇〇	一一、三六五	一五、〇〇〇
合計	合計	三五六、七二〇	三二三、〇〇五	三五六、七二〇	三二三、〇〇五	三五六、七二〇	三二三、〇〇五

昭和二十一年六月末
海軍
海兵隊
沿岸警備隊
合計

砲台附近
燃料廠
被撃破
一基大破

昭和二十年六月十八日

戦況ニ關シ御説明資料

(イ) 昨十七日九州地方依然天候不良ノ為九州南方及ビ南西方
海面ニ對スル飛行索敵實施セズ

(ロ) 詳細不明ナモ昨十七日。南ノ第一飛行師団偵察機ハ那
霸ニ五〇度一五〇料ニ空母又ハ戦艦一隻ヲ伴フ約二〇隻
リ或ハ敵部隊ヲ発見セリ

(ハ) 昨十六日一八〇。沖縄島陸軍部隊ハ同島南部沖
合ニ戦艦二隻駆逐艦七隻掃海艇一〇隻ヲ認メタリ

二、昨十七日二〇〇頃名湾方面より彩雲一機ヲ以テ「マニラ」方面、偵察ヲ實施シ「マニラ」湾ニ戦艦一隻「パイオロ型」巡洋艦一隻駆逐艦九隻輸送船約四〇隻其他六〇隻以上「スビック」湾ニ巡洋艦、駆逐艦、大型上陸用舟艇各四隻輸送船約二〇隻病院船一隻其他約三〇隻ヲ認メタリ「偵察高度九〇〇」

三、昨日夜間ヨリ本未明ニカケ名湾基地より沖縄方面敵基地攻撃ヲ實施セル模様ニモ戦果未詳ナリ

四、各地空襲状況別表、通

五、南西諸島方面天候ハ本日明日共ニ名瀬(奄美大島)以北ハ概テ雨、那覇附近ハ半晴ノ見込ナリ

(終)

戦況ニ關シ 奏上

昭和二十年六月十九日 一五〇〇 總長 奏上

西 南 太 平 洋 方 向			中 部 太 平 洋 方 向			
スラバヤ	パプア	マカッサル	大島島	父島	春島	バガン
香 二〇〇〇	香 二〇〇〇	香 二〇〇〇	香 二〇〇〇	香 二〇〇〇	香 二〇〇〇	香 二〇〇〇
二〇〇〇	二〇〇〇	二〇〇〇	二〇〇〇	二〇〇〇	二〇〇〇	二〇〇〇
大 四	大 四	大 四	大 四	大 四	大 四	大 四
三	三	三	三	三	三	三
偵察	偵察	偵察	偵察	偵察	偵察	偵察
北	北	北	北	北	北	北
南	南	南	南	南	南	南
掃海	掃海	掃海	掃海	掃海	掃海	掃海
水路	水路	水路	水路	水路	水路	水路
夜間	夜間	夜間	夜間	夜間	夜間	夜間
警戒	警戒	警戒	警戒	警戒	警戒	警戒
被	被	被	被	被	被	被
害	害	害	害	害	害	害
ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ	ナシ

謹ミテ戦況ニ關シ 奏上ス

一、昨十八日南西諸島方面、不連續線停滯シ依然天候不良ナリシモ午前名護基地ヲ發進沖繩方面、偵察ニ向ヘル彩雲一機、九〇五沖繩島南西海面ヲ敵機動部隊二群計空母十隻戦艦二隻其ノ他一八隻及戦艦三隻ヲ基幹トスル水上部隊一群ノ南西進スルヲ發見シ引續キ午後モ彩雲以テ索

敵 實施同方面ニ空母五隻ヲ基幹トシ機動部隊
一群ヲ認メタリ

台湾方面第九空襲部隊ニ於テハ此ノ敵ニ對シ夜間
陸攻隊ヲ以テ索敵攻撃ヲ實施セルモ敵機動部隊
ヲ捕捉スルニ至ラズ慶良間泊地在泊艦船ヲ雷撃
(効果不明)シ返還セリ

此外本朝未明台湾方面ノ艦攻隊カ「全軍突撃書」

ノ電信ヲ發シアルモ攻撃兵力攻撃目標共ニ未詳ナリ

尚本日モ九州及南西諸島方面ハ天候不良ノ見込ナリ

二、昨十七日夜台湾方面ヨリ沖繩方面ノ敵ニ對シ攻撃
ヲ實施セル味方機アル事ハ既ニ上聞ニ達セル所ナルモ
沖繩ヲ攻撃セルハ陸攻一機ノミニシテ北飛行場ヲ爆撃
全弾命中セシメ早朝返還セルト判明セリ

三、昨十八日「ボルネオ」島「バリツバダシ」方面戦況ハ「昨十七日ト

大差ナク陸上ヨリ巡洋艦三隻駆逐艦四隻掃海艇
一三隻ヲ認メ終日陸上ニ對シ艦砲射撃ヲ行フト共ニ
沿岸ノ掃海作業ヲ實施セシ模様ナリ一方同方面
ノ空襲モ漸ク激化シ通信諜報モ亦敵上陸ノ迫
ヲ示シアリ

四、味方艦船被害

(イ) 去ル十五日未明泰久丸(A二二八噸)ハ下関海峽西口

ニ於テ觸雷沈没セリ

(ロ) 去ル十三日〇一五牡鹿山丸(C六八九噸)ハ能登半島北

方海面ニ於テ敵潛ノ雷撃ヲ受テ沈没セルコト判明セリ

以上ヲ以テ 奏上ヲ終ル

昭和二十年六月十九日

軍令部總長 豊田副武

參考表

西南諸島方面				場所	日期	敵兵力	記
石垣島	宮古島	久米島	大島	喜界島	一日	八	事
<p>一八〇 一〇〇</p> <p>一七〇 一〇〇</p> <p>一〇〇 一〇〇</p>	<p>一八〇 一〇〇</p> <p>一七〇 一〇〇</p> <p>一〇〇 一〇〇</p>	<p>一八〇 一〇〇</p> <p>一七〇 一〇〇</p> <p>一〇〇 一〇〇</p>	<p>一八〇 一〇〇</p> <p>一七〇 一〇〇</p> <p>一〇〇 一〇〇</p>	<p>一八〇 一〇〇</p> <p>一七〇 一〇〇</p> <p>一〇〇 一〇〇</p>	<p>一八〇 一〇〇</p> <p>一七〇 一〇〇</p> <p>一〇〇 一〇〇</p>	<p>一八〇 一〇〇</p> <p>一七〇 一〇〇</p> <p>一〇〇 一〇〇</p>	<p>一八〇 一〇〇</p> <p>一七〇 一〇〇</p> <p>一〇〇 一〇〇</p>
F4U 十数	PBM 延七	PBM 延七	PBM 延七	PBM 延七	PBM 延七	PBM 延七	PBM 延七
陸海軍砲及海岸線附近砲撃 高之度偵察 旋回 海軍砲撃	陸海軍砲及周辺砲撃 北東海面哨戒 五次三回ノ田昇鳳島周辺持ニ警備隊 本部ニ對シテ砲撃戰果輕傷X 偵察	陸海軍砲及周辺砲撃 北東海面哨戒 五次三回ノ田昇鳳島周辺持ニ警備隊 本部ニ對シテ砲撃戰果輕傷X 偵察	陸海軍砲及周辺砲撃 北東海面哨戒 五次三回ノ田昇鳳島周辺持ニ警備隊 本部ニ對シテ砲撃戰果輕傷X 偵察	陸海軍砲及周辺砲撃 北東海面哨戒 五次三回ノ田昇鳳島周辺持ニ警備隊 本部ニ對シテ砲撃戰果輕傷X 偵察	陸海軍砲及周辺砲撃 北東海面哨戒 五次三回ノ田昇鳳島周辺持ニ警備隊 本部ニ對シテ砲撃戰果輕傷X 偵察	陸海軍砲及周辺砲撃 北東海面哨戒 五次三回ノ田昇鳳島周辺持ニ警備隊 本部ニ對シテ砲撃戰果輕傷X 偵察	陸海軍砲及周辺砲撃 北東海面哨戒 五次三回ノ田昇鳳島周辺持ニ警備隊 本部ニ對シテ砲撃戰果輕傷X 偵察

戰況ニ關シ御説明資料

昭和二十年六月二十日

方面	台湾			全地區
	台北	西海面	東部地區	
白	一 百 〇 〇	一 百 〇 〇	一 百 〇 〇	一 百 〇 〇
宇	一 三 四 九	一 〇 二 〇 〇	一 三 三 〇 〇	一 〇 七 四 〇 〇
	B B B B B B	B B B B B B	P B B B B B	P B B B B B
	〇 三 一 一	二	二 一	二 八 九 六
偵察	偵察	偵察	偵察	偵察
銃撃	銃撃	銃撃	銃撃	銃撃
砲撃	砲撃	砲撃	砲撃	砲撃
投擲	投擲	投擲	投擲	投擲
戦果	<p>戦果 撃被 B二四八一 高雄軍需部倉庫四棟片倉被燒庫 燒壞特製船四隻大砲四隻汽機 二五種機材航一被損(基隆) 民間側基隆市倒壞家屋相當凡見 被擧陸軍側新竹八塊日 砲一六 民間側 家屋約五五戸燒壞 死傷約一三九名 台車全壞、台東製糖工場 海軍側大半燒</p>			<p>偵察 主トシテ基隆港他ノ一部ノ教候ヲ以テ台東 市、澎湖島、高雄市ヲ攻撃</p>
戦果	<p>撃被 B二四八一 高雄軍需部倉庫四棟片倉被燒庫 燒壞特製船四隻大砲四隻汽機 二五種機材航一被損(基隆) 民間側基隆市倒壞家屋相當凡見 被擧陸軍側新竹八塊日 砲一六 民間側 家屋約五五戸燒壞 死傷約一三九名 台車全壞、台東製糖工場 海軍側大半燒</p>			<p>偵察 主トシテ基隆港他ノ一部ノ教候ヲ以テ台東 市、澎湖島、高雄市ヲ攻撃</p>

一、昨十九日南西諸島方面依然天候回復セザリシモ一〇二五台湾
基地ヲ發進セル彩雲一機ハ二五〇那霸一〇〇度八〇滯空
母五隻(特空母、如シ)戦艦一隻巡洋艦二隻駆逐艦一七隻ヨ
リ成ル一群、敵機動部隊ヲ發見次イデ一三〇那霸、
二三五度一〇〇滯空戦艦三隻巡洋艦二隻駆逐艦二五
隻ヨリ成ル一群、敵部隊ヲ悉見セリ
又〇六四〇頃沖縄島周辺ヲ偵察セル陸軍司令部傳

察機ハ慶良間列島附近ニ巡洋艦駆逐艦各一隻
輸送艦六隻湊川沖ニ空母戦艦各一隻巡洋艦二隻
駆逐艦輸送艦各三隻及中城湾内ニ輸送艦三隻
ヲ認メタリ

尚詳細不明ナルモ石垣島陸軍監視所ニ於テハ昨十
九日一七二五同島ノ二一五度三〇湊附近ヲ戦艦ヲ合ル
敵部隊五乃至一〇隻行動中ニテヲ認メタリ

ニ「バリックパン」方面ノ敵ハ依然掃海實施中ノ模様ニテ昨
十八日一二四五敵掃海艇四隻湾内ニ侵入掃海ヲ實施
セントスルヲ認メタル我防空砲台ハ高角砲ヲ以テ之ヲ射撃セ
ル所敵掃海艇一隻ハ觸雷火災ヲ發シ航行不能トナ
リ人員救助並ニ曳航ヲ開始セリ其後再ビ我砲撃ヲ
受ケルヤ敵ハ該掃海艇ヲ放棄遁走セル後一六五〇頃
巡洋艦ヲ以テ砲撃之ヲ處分セリ

三昨日判明セル味方船舶被害左ノ如シ

日時	船名	船種	噸數	地點	記事	備考
一九〇〇一七	博愛丸	C 蟹工	二六一四	幌筵島鯨湾沖	沈没?	駆借一五号人員救助中
一九〇六一〇	坤山丸	C 貨	五四九?	富山北方七〇哩	敵潜ノ攻撃ヲ受テ沈没	載荷不明
一九〇六一四	第三神榮丸	C 貨	九五八	小樽南西四五哩	敵潜ノ攻撃ヲ受テ沈没	多分空船
一九〇六一〇	紅海丸	A 貨	一〇七二	小樽港沖	敵潜ノ攻撃ヲ受ケ	空船

四(1)一昨十八日〇八三〇ノ「ニミツ」公報ハ沖繩方面海軍部

隊指揮官太田實提督ノ死体ヲ小祿半島ノ一

洞穴内ニ發見セルヒ日放送セリ

(四) 六月十九日敵發表ニ依レバ沖繩本島敵上陸軍指揮官「バックナー」米陸軍中將ハ六月十八日麾下海兵隊ノ攻撃ヲ視察中我砲彈ノ炸裂ニ依リ即死セリ

「バックナー」ノ後任ニハ海兵第三上陸部隊指揮官「ガイガー」海兵少將補セラレタリ

(註) (一) 「バックナー」ハ昭和十九年六月迄「アラスカ」防衛司令官

ニシテ今次沖繩作戰ニ際シ米第十軍司令官トシテ上陸軍ヲ指揮セリ

(二) 米第十軍ハ左ノ兵力ヲ以テ編成セラレアルモノ如シ

陸軍部隊

歩兵第七師團、歩兵第二十七師團

歩兵第七十七師團、歩兵第九十六師團

海兵隊(第三上陸部隊)

海兵第一師團、海兵第六師團

五、各地空襲狀況別表ノ通

尚大鳥島ハ本二十日〇三三八以後敵艦上機未龍夜中ナリ

(終)

別表

部中	方面	南西諸島方面					方面
父島	摺鉢	宮古島	石垣島	大奄美島	喜界島	沖永良部	場所
一八日	一八日	一九日	一九日	一九日	一九日	一九日	日
一六四三	一〇三〇	〇六〇〇	七〇一五〇〇	五三四三〇〇〇	八六〇〇	〇八三七	時
P五	P五	加	百 F4F	P四七	F4U	カ	敵兵力
一四	二三	延六七	二〇八八四	四	四	四	記
銃爆撃	湾内機帆船攻撃 機帆船一隻炎上、一隻航行不能	見工 銃爆撃 兵四輕傷	銃爆撃	上空及周辺ニ行動セルモ雲ノ為攻撃セルモノ	西附近部落銃爆撃	爆撃	事